



## 日本ブラインドマラソン協会

## JBMA 会報

発行所

特定非営利活動法人 日本ブラインドマラソン協会

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目9番8号 本郷朝風ビル5F

ホームページ: <http://www.jbma.or.jp/>

TEL/FAX: 03-3814-3229 E-mail: info@jbma.or.jp

発行責任者: 澤木 啓祐 / 編集責任: 事務局

## 視覚障がい者駅伝大会・神宮外苑大会を開催しました コロナ禍に負けず、頑張りましょう！

## 会長挨拶

## 羽毛田信吾

会報『絆』第145号の発行に当たりご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による影響が続いているますが、会員の皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。

昨年は、東京2020パラリンピックにおける協会所属選手の大活躍により、ブラインドマラソンを世間に大いにアピールすることができました。代表選手の皆さんはじめ、強化活動に関わったスタッフだけでなく、日頃から選手をサポートしてくださっている多くの地元の支援者の方々にお礼を申し上げます。

また、視覚障がい者駅伝大会（長居）とJBMAユニファイドラン（神宮）の主催2大会の開催を果たすことができました。

新型コロナウイルス感染症で大変厳しい状況の中、大会を開催することができましたのは、大会運営にあたつていただきました方々の工夫と努力はもちろん、ご協賛をいただいた企業・団体、会場・コース提供へのご支援、ご参加いただいた皆さまの感染防止対策へのご協力など、各方面からのお力添えがあつたからこそあります。

一方、代々木公園での定例練習会や伴走研修会など協会活動のもう一つの柱である研修・普及事業については、残念ながらわずかな実施に止りました。東京2020パラリンピックで醸成された機運を生かすことができていない状況は、残念でなりません。長引くコロナ禍で、視覚障がいランナーはもとより、伴走者やスタッフをはじめ新しい人材の発掘・育成・確保が滞つてしまっている点は、今後の協会活動にとつて課題となります。

パラスポーツにとつて大変厳しい状況は、まだしばらく続くものと思われます。先行き不透明な状況ではありますが、私たちは今できることに全力で向き合います。

ブラインドマラソンの普及・発展への取り組みを継続し、ノーマライゼーション社会の実現に向けた努力を途切れさせないようにしなければなりません。東京パラリンピックのレガシーを繋いでいくためにも、活動を止めることなく継続していくことが重要です。

本年も、会員の皆さま、多くの支援者の皆さまに、協会活動への変わらぬご指導ご鞭撻をお願いするとともに、皆さまにとつて安全で安心な年となりますようお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

## 受賞等のご報告

①東京2020パラリンピックで金メダルを獲得した道下美里選手に紫綬褒章が授与されました。  
②協会所属の陸上競技日本代表選手に、「パラリンピック特別賞」として協会から記念盾を贈呈しました。また、メダルを獲得した選手及び伴走者には、規程によりメダル報奨金が授与されました。

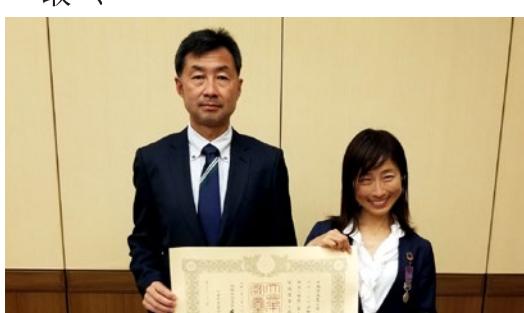
③読売新聞社制定の「日本パラスポーツ賞」では道下選手が大賞を受賞し、日本ブラインドマラソン協会にも奨励金

が授与されました。

その他、日本ブラインドマラソン協会は、

令和3年度「障害者の生涯学習支援活動功労者表彰」を文部科学大臣より受けました。

今後も、ブラインドマラソンの普及・発展に取り組んでまいります。



紫綬褒章受章

# 大会報告

## 神宮外苑チャレンジフェスティバル 第39回JBMAユニファイドラン

昨年12月5日、「神宮外苑チャレンジフェスティバル第39回JBMAユニファイドラン」が、國學院高等学校を主会場に開催されました。

今回も、特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟並びに報知新聞社の共催をいただき、関東学生陸上競技連盟・小田原陸上競技協会を中心とした方々に支えていただきました。

また、この大会は「スポーツ振興くじ助成事業」としてご支援をいただきました。

視覚障がい者79名、知的障がい者45名のランナーに伴走者、一般ランナーを加え、総勢630名が10kmラン、5kmランに挑戦しました。1年ぶりに走るコースは、自然豊かな神宮外苑の名所、いちょう並木や絵画館、新設成了た国立競技場などの恵まれた景観の中、ノーマライゼーションの精神にふさわしい大会となりました。

東京2020パラリンピックマラソン金メダリストの道下美里選手、同じく銅メダリストの堀越信司選手はじめ、アトランタパラリンピック金メダリストの柳川春己さん、アテネパラリンピック金メダリストの高橋勇市さん、2005世界陸上代表の原裕美子さんという豪華なゲストランナーが、大会に華を添えました。

コロナ禍で多くの大会が中止を余儀なくされる中、感染対策のため主会場への入場制限を行つたり、開・閉会式等のイベントをなくしたりと参加者の皆さんのご協力を得て、何とか無事に大会を終了することができました。会場をご提供いただいた國學院高等学校様、大会開催にあたり、特別協賛企業としてご支援いただいた、株式会社明治様、株式会社新昭和様はじめ、多くの企業・団体の皆さまにも感謝を申し上げます。

### 10km視覚障がいの部

#### 伴走あり

#### 男子

##### 49歳以下伴走あり (順位/記録/選手/都道府県/伴走者)

1	0:37:54	池永 敦	東京都	照永 詩恩
2	0:39:29	加治佐 博昭	栃木県	豊島 聰
3	0:39:59	村上 拓也	神奈川県	阿部 拓也

##### 50歳以上伴走あり (順位/記録/選手/都道府県/伴走者)

1	0:45:27	大岡 義博	東京都	白川 魁星
2	0:48:50	中野 覚	栃木県	宮寄 真理
3	0:49:18	菊島 昌保	神奈川県	久保 光法

### 5km視覚障がいの部

#### 伴走あり

#### 男子

##### 49歳以下伴走あり (順位/記録/選手/都道府県/伴走者)

1	0:19:54	村上 拓也	神奈川県	山口 克仁
2	0:23:41	三上 直人	千葉県	岩渕 浩一
3	0:25:46	駒崎 広幸	埼玉県	松尾 雄大

##### 50歳以上伴走あり (順位/記録/選手/都道府県/伴走者)

1	0:31:11	清水 和久	埼玉県	塙 果歩
2	0:36:47	中谷 数一	東京都	中谷 佳代子
3	0:50:26	村田 清司	東京都	直井 誠

### 10km視覚障がいの部

#### 伴走あり

#### 女子

##### 49歳以下伴走あり (順位/記録/選手/都道府県/伴走者)

1	0:50:59	小野 沙織	東京都	奥山 吉秋
2	1:00:23	清水 佐和子	埼玉県	稻垣 伊都朗

##### 50歳以上伴走あり (順位/記録/選手/都道府県/伴走者)

1	0:50:34	市川 絹子	神奈川県	磯部 謙太郎
2	0:53:55	黒澤 絵美	茨城県	杉山 長
3	0:54:40	山口 久美子	北海道	相田 佳隆

### 5km視覚障がいの部

#### 伴走あり

#### 女子

##### 49歳以下伴走あり (順位/記録/選手/都道府県/伴走者)

1	0:34:34	古川 雅代	東京都	杉田 将生
2	0:37:38	千田 あゆみ	東京都	関口 典子

##### 50歳以上伴走あり (順位/記録/選手/都道府県/伴走者)

1	0:31:27	石川 美紀	埼玉県	吉田 慶子
2	0:32:57	石井 喜美江	東京都	高橋 里香子
3	0:34:45	高澤 節子	東京都	山崎 ひろみ

### 10km視覚障がいの部

#### 伴走なし

#### 男子

##### 49歳以下伴走なし (順位/記録/選手/都道府県)

1	0:36:03	大石 航翼	茨城県	1 0:43:00 南 宙史	福島県
2	0:36:08	山元 龍生	福岡県	2 0:53:47 福地 和彦	静岡県
3	0:39:56	武川 泰幸	北海道	3 0:59:05 兼目 忍	栃木県

### 5km視覚障がいの部

#### 伴走なし

#### 男子

##### 49歳以下伴走なし (順位/記録/選手/都道府県)

1	0:30:32	村上 寿好	神奈川県	1 0:27:23 加藤 斎	神奈川県
---	---------	-------	------	----------------	------

### 5km視覚障がいの部

#### 伴走なし

#### 女子

##### 49歳以下伴走なし (順位/記録/選手/都道府県)

1	0:38:56	小川 利恵	神奈川県	1 0:35:12 ハッサン ローズィ 真里子	神奈川県
---	---------	-------	------	-------------------------	------



神宮外苑の銀杏並木



フィニッシュの様子



スタートの様子



タスキ渡し

2021年10月31日、「OSAKA EKIDEN in 長居 兼 第24回全国視覚障がい者駅伝大会」（スポーツ振興くじ助成事業 特別協賛（株）ヤマダホールディングス）が、ヤンマースタジアム長居及び長居公園周回コースを会場に開催されました。

大会は、スタジアムへの入場規制や控え場所の指定・スタッフの見回り等々、万全の感染防止対策を施し、大阪陸上競技協会主管の下、25チームが参加して開催されました。コロナ禍により一般ボランティアの募集ができず、地元長居わーわーずの全面的協力を得ての実施となりました。

東京2020パラリンピックマラソン金メダリストの道下美里選手をはじめ、堀越信司選手（銅メダル）、藤井由美子選手（5位入賞）、西島美保子選手（8位入賞）、和田伸也選手（トラック競技で銀メダル・銅メダル）とガイドランナーの皆さんに加え、お馴染みのレジェンド中山竹通さんと柳川春己さんもゲストランナーとして駆けつけてください大会に華を添えました。東京パラリンピック日本代表選手及び伴走者の特別表彰を行い、参加者の皆さんとの温かい拍手に包まれました。

レースは、晴天に恵まれた最高のコンディションの中、全チームが完走、久しぶりの大会を楽しむ姿が印象的な大会となりました。

視覚障がいの部では3チームが接戦をくり広げ、コーベールが最終区で逆転し大会連覇を果たしました。

## OSAKA EKIDEN in 長居 兼 第24回全国視覚障がい者駅伝大会

### 大会結果

視覚障がいの部	
1位 コーベパール	1時間23分16秒
2位 わーわーずゴールド	1時間24分11秒
3位 蔽久ランナーズ	1時間25分14秒
4位 わーわーずレッド	1時間45分32秒
5位 わーわーず向日葵	1時間47分06秒
6位 大阪府立大阪南視覚支援学校	1時間48分41秒

一般的部	
1位 楠神	1時間17分34秒
2位 桜塚勝利魂	1時間24分31秒
3位 北摂連合	1時間24分54秒
混成の部	
1位 Wind Run	1時間42分15秒

盲学校の部	
1位 大阪府立大阪南視覚支援学校	1時間48分41秒
パラリンピック特別表彰	



### 区間賞

#### 視覚障がいの部

1区 小林 浩二 コーベパール (伴走者:岸本 昌和)	29分23秒
2区 間嶋 直樹 わーわーずゴールド (伴走者:高椋 準司)	14分29秒
3区 行廣 雄太 コーベパール	11分59秒
4区 横木 亮太 わーわーずゴールド (伴走者:松岡 佑輝)	23分07秒

#### 一般的部

1区 山下 裕之 楠神	27分30秒
2区 羽田野 泰治 北摂連合	14分42秒
3区 川口 哲也 楠神	12分14秒
4区 橋本 恵央 楠神	22分43秒

#### 混成の部

1区 浅原 信吾 Wind Run	33分00秒
2区 川嶋 吉弘 Wind Run	16分57秒
3区 田中 恵子 Wind Run	17分04秒
4区 石井 さやか Wind Run	35分14秒

日本全国を強烈な寒波が覆った師走の週末、防府市内をコンパクトに回るアップダウンの少ないコースを舞台にレースは展開されました。

男子の部では自身初めての2時間30分を切る、2時間29分39秒の自己新記録で高井俊治選手（T13 D2 C）が初優勝。「今持てる力の限り、精一杯走った」と、大会開催への感謝の思いとともに高井選手から発せられた言葉のとおり、すべてをぶつけ掴んだ優勝でした。

高井選手は確実に2時間30分を切ることを目標に、1キロ3分30秒前後のペースを刻む集団の中で序盤から積極的にレースを進め、集団走を利用し、コンスタントに吹き続ける風にもうまく対応しました。20km手前の最初の上り坂となる三田尻大橋での振り落としにも置いていかれることなく、中間点は1時間13分06秒で通過。「集団のペースが1キロあたり5~10秒前後遅くなつたが、そのペースに乗つていけたのが良かつた。」（高井選手）自身でも感じていたという調子の良さを信じ、果敢に攻めの姿勢を貫いた結果でした。序盤のハイペースの影響で後半はペースを落とし32キロ過ぎに集団からは離脱したものの、積み上げた貯金は大きく、ラストは3メートルを超える向かい風の中、全力で腕を振つてゴールに向かい、両拳を空に突き上げながらのファイニッシュ。念願の2時間30分切りに喜びをあらわにしました。

女子の部では、「防府は私をマラソン選手として育ててくれたレース。」（道下美里選手、T12、三井住友海上）と地元への感謝の気持ちを胸に挑んだ凱旋レースは、充実の内容となりました。

コースは知り尽くしている道下選手は、スタート後約3km続く直線コースを含む最初の5kmは、向かい風の影響もあり、21分32秒と落ち着いた入りとなりました。「後半上げていくような走りをしたいと思っていた」という言葉どおり、中間点を通過したあとは5kmあたりのラップタイムを20分50秒台までビルドアップ。

## 防府読売マラソン

第 52 回防府読売マラソン大会 兼 第 22 回日本視覚障がい女子マラソン選手権大会結果

2021年12月19日、山口県防府市

左から順位、記録、選手名、クラス、所属先、伴走者名

1位	2:58:06	道下 美里	T12	三井住友海上	北村 拓也 / 河口 恵
2位	3:15:10	近藤 寛子	T11	滋賀銀行	金子 太郎 / 川嶋 久一
3位	3:18:56	井内 菜津美	T11	みずほ FG	桂 聰史 / 鈴木 洋平
4位	3:23:15	金野 由美子	T11	JBMA	松浦 幸雄 / 落合 新
5位	3:28:51	和木 茉菜海	自己新	T12	JBMA

1 位	2:29:39	高井 俊治	自己新	T13	D2C	
2 位	2:41:12	山下 慎治		T12	コロプラ	山下 克尚 / 山領 駿
3 位	2:48:23	米岡 聰		T11	三井住友海上	柳澤 威臣 / 山口 遥

代々木公園練習会	11月のみ実施（2022年2月現在）
伴走者養成研修会	7月11日（東京） 人数を絞つて実施、 9月（掛川） 延期
全国視覚障がい者駅伝大会	10月31日（長居） 無観客で開催
J B M A ユニファイドラン	12月5日（神宮外苑） 規模を縮小 して開催
新型コロナウイルス感染症に関しては、まだまだ予断を許さない状況であり、今後どのようなことが起こるか想像すらつきませんが、会員の皆さまが安全で安心できる環境が整い、協会事業を再開できることを願っております。	

今年度も、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症による影響を多々受けました。そのような状況の中でしたが、大会開催事業につきましては規模の縮小こそあれ、多くの皆さまのご協力により何とか開催することができました。

一方で、練習会や研修会などの普及活動におきましては、多くの事業で中止や延期の決断を余儀なくされました。

協会主催事業について



道下選手 給水の様子

編集後記

大会の延期や無観客開催など、幾多の困難を経て開催された東京2020パラリンピックでしたが、協会所属選手の大活躍にはたくさんの方々の勇気と感動をいただきました。

の繰り返しで、協会の目的を見失いそうになることすらあります。練習会や研修会で会員の皆様にお目にかかる機会もめつきり減ってしまい、寂しい限りです。

そのような状況下ではありましたが、多方面からのご支援・

何よりも、久しぶりに大会で拝見する参加者の皆さまの晴  
きましたこと、大変ありがとうございましたお礼申し上げます。

れ晴れしい表情は、何ものにも代えがたい喜びとなりました。今年は、もつともっと多くの笑顔を見ることができるのを願つてやみません。

多くの会員のみなさま、協賛企業、団体の皆さまへの感謝も忘れてはなりません。

東京パラリンピックで醸成された機運を生かし、ブラインドマラソンの更なる普及と発展をめざし、皆さま共々苦難をのりこえ、素晴らしい一年となりますよう祈念し本号の編集を終えます。

今後の行事予定

2022年度の事業計画は理事会での承認を待ちますが、例年に倣いコロナ収束を前提とした主要事業の日程案をご紹介します。皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願ひします。

4月17日 かすみがうらマラソン2022  
5月予定 ジャパンパラ陸上競技大会  
6月予定 日本パラ陸上競技選手権大会

11月予定 ラン（神宮）	11月末または12月予定 第40回 J B M A ユニファイド	11月23日 福知山マラソン 伴走者・視覚障かい者研修（宿泊） 第25回全国視覚障がい者駅伝大会（長居）
-----------------	-------------------------------------	--